

(作成年月日) 2026 年 6 月 20 日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年 3 月 23 日制定、令和 5 年 3 月 27 日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

屈折計による血漿総蛋白量測定を用いた新生児黄疸管理に関する研究

[研究の目的]

当院に入院した早産児に対して、日常診療で実施される臨床屈折計で測定した血漿総蛋白を用いて総ビリルビンとの比を調査、さらにアルブミンと結合していない遊離ビリルビンとの関連を明らかにして、新生児黄疸管理の向上に役立てることが目的です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2023 年 1 月から、2026 年 3 月までの期間に香川大学医学部附属病院に入院し、在胎 35 週 0 日未満に出生した新生児をデータ集積対象の患者さんとしします。

○利用する情報

患者情報：在胎週数、出生体重、性別、採血時の日齢、アセトアミノフェン投与の有無、検体採取時点での光療法実施の有無と光療法終了からの経過時間

採血データ：臨床屈折計を用いて測定した血漿総蛋白、総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、直接ビリルビン、遊離ビリルビン

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院小児科 医員 野口 裕太

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

氏名：野口 裕太

所属：小児科

職名：医員

連絡先：香川大学医学部附属病院 小児科

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

TEL：087-891-2171（直通）